

# 博多大丸 環境対策について

## 食品及び一般ゴミリサイクルの事例発表

平成22年11月5日

食品リサイクル、一般ゴミ、油脂リサイクル率  
98%を早期にどの様にしてできたのか。

<話しの進め方>

- ISO14001の取り組み
- 課題
- 仕組みの変更と一本化
- 結果と今後
- その他(現状の取り組み内容紹介)

# 大丸松坂屋百貨店環境方針

- 私たち大丸松坂屋百貨店は、かけがえのない地球環境を次世代へ残していくための自らの役割と責任を認識し、お客様・お取引先様・地域の皆様とともに“持続可能な社会の実現”に向けた「環境にやさしい企業経営」を積極的に推進します。
  - 1、環境に及ぼす影響とその原因を認識し、事業活動を通じて環境保全活動を推進する体制・仕組みを構築し、環境負荷の低減に積極的に推進します
    - ① 資源・エネルギーの有効活用
    - ② CO2排出量の削減
    - ③ 廃棄物の削減と再資源化
    - ④ 環境にやさしい商品・サービス・情報の提供
    - ⑤ お客様、お取引先様や地域の皆様と取り組む環境保全活動の推進
  - 2、環境に関する法令、条例及び協定などの要求事項を順守します。
  - 3、教育・啓発活動を通じて環境保全に対する意識の向上を図り、当社で働く一人ひとりが環境課題に
  - 4、この環境方針は、当社で働くすべての人に周知徹底するとともに、社外にも公開します。

## ★ISO14001の取得へ

2005年 博多大丸はISO14001への挑戦を宣言し活動を開始。  
全員参画による社会環境活動を実施をおこなっております。  
地球温暖化防止として、電気、ガス、水、用紙などの削減についてなど  
ありますが、今回は、ゴミの分別活動についてからお話しをします。

### (1) ゴミの排出物の流れと量の把握

どの様にして、博多大丸からゴミが処理されているのか。  
どれくらいの量があるのか。把握する為に計量が始まる

ゴミ回収業者  
の皆様への  
お願いと協力

環境取組み  
全員の  
意思統一

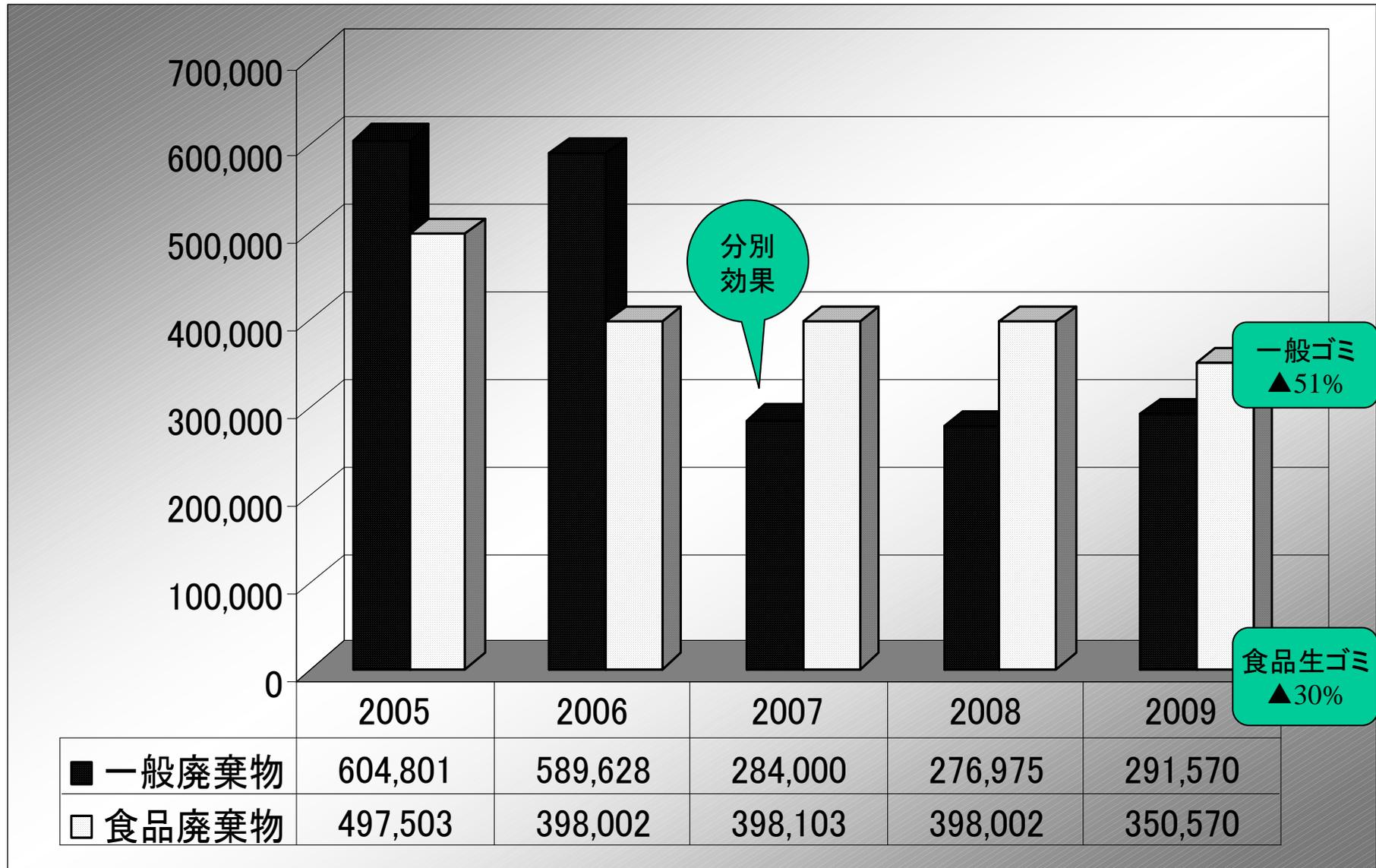
ゴミ専用の  
計量器  
の購入

バーコード  
による取引先  
別管理実施

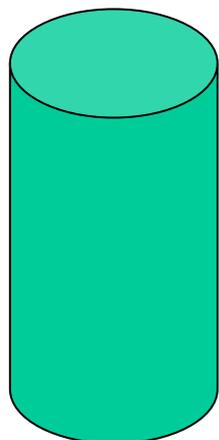
トップ意思表示

# 博多大丸実態把握と解決(その1)

一般ゴミ、食品生ゴミ



## 結果を見てどう対応(行動)するか



ISO14001の行動計画PDCAの実践目標設定

どこから出たゴミなのか? どれ位なのか?原因追求

全て  
全員  
参画

ゴミの分別方法

ゴミの分別周知徹底

ゴミの軽量の教育と実施

行動計画の  
実践

減量及び  
削減



# 分別活動の定着度の向上

更なる課題発生

分別したゴミが又一緒になって破棄されている  
分別の意味を成していなかった。

ゴミ排出までの流れを再検証

回収ゴミ別破棄  
取引先不可

環境活動分別  
破棄ができない

## 現状(1)

開始当初 各階分別を実施しても 最終的に  
分別したものが同じプレスコンテナに入  
れられてしまっていた。



見直しをするに際して、

- ①現状の活動で無理なく 食品リサイクル100%にできないか？
- ②一般ゴミもリサイクルはできるのではないのか？



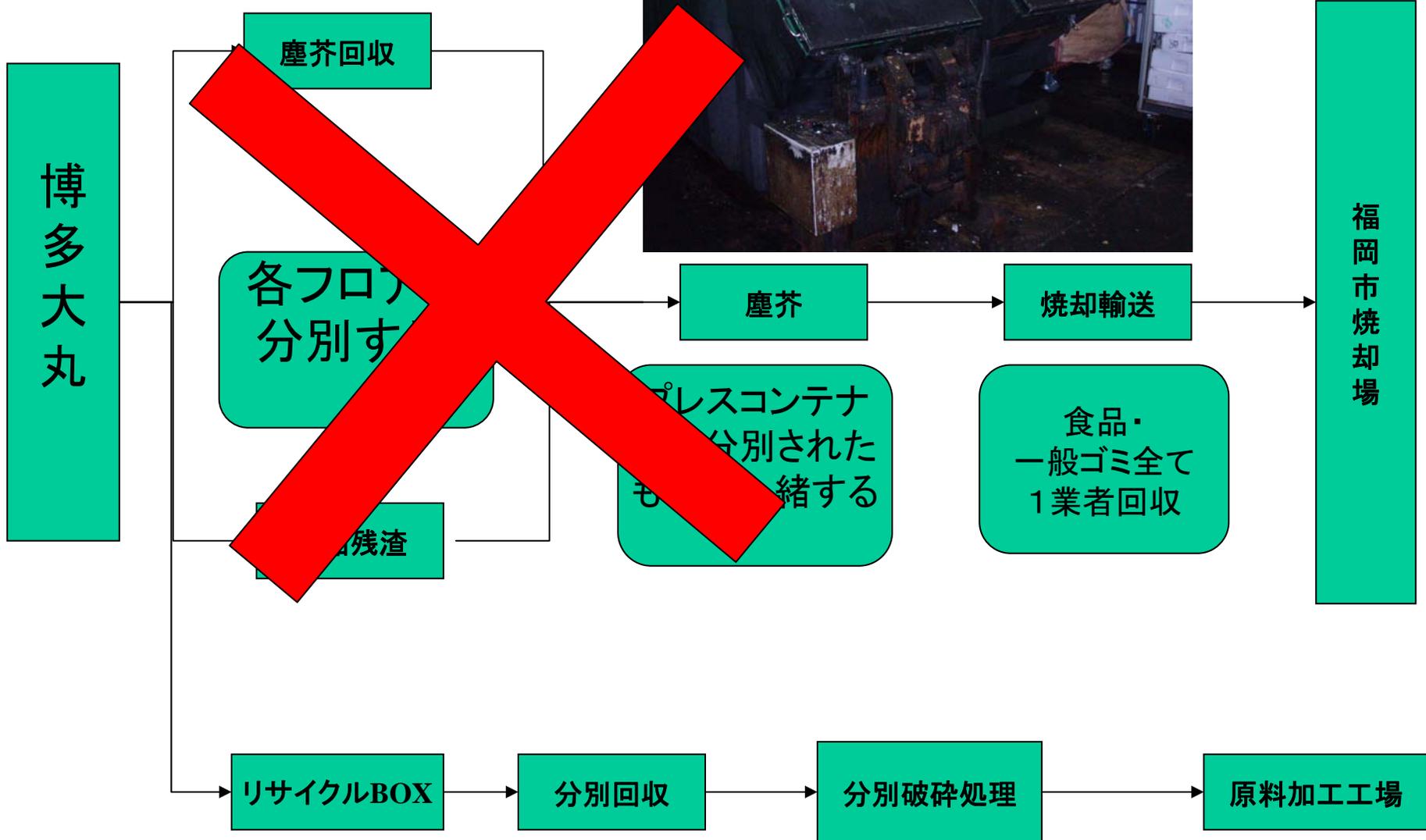
分別はできている

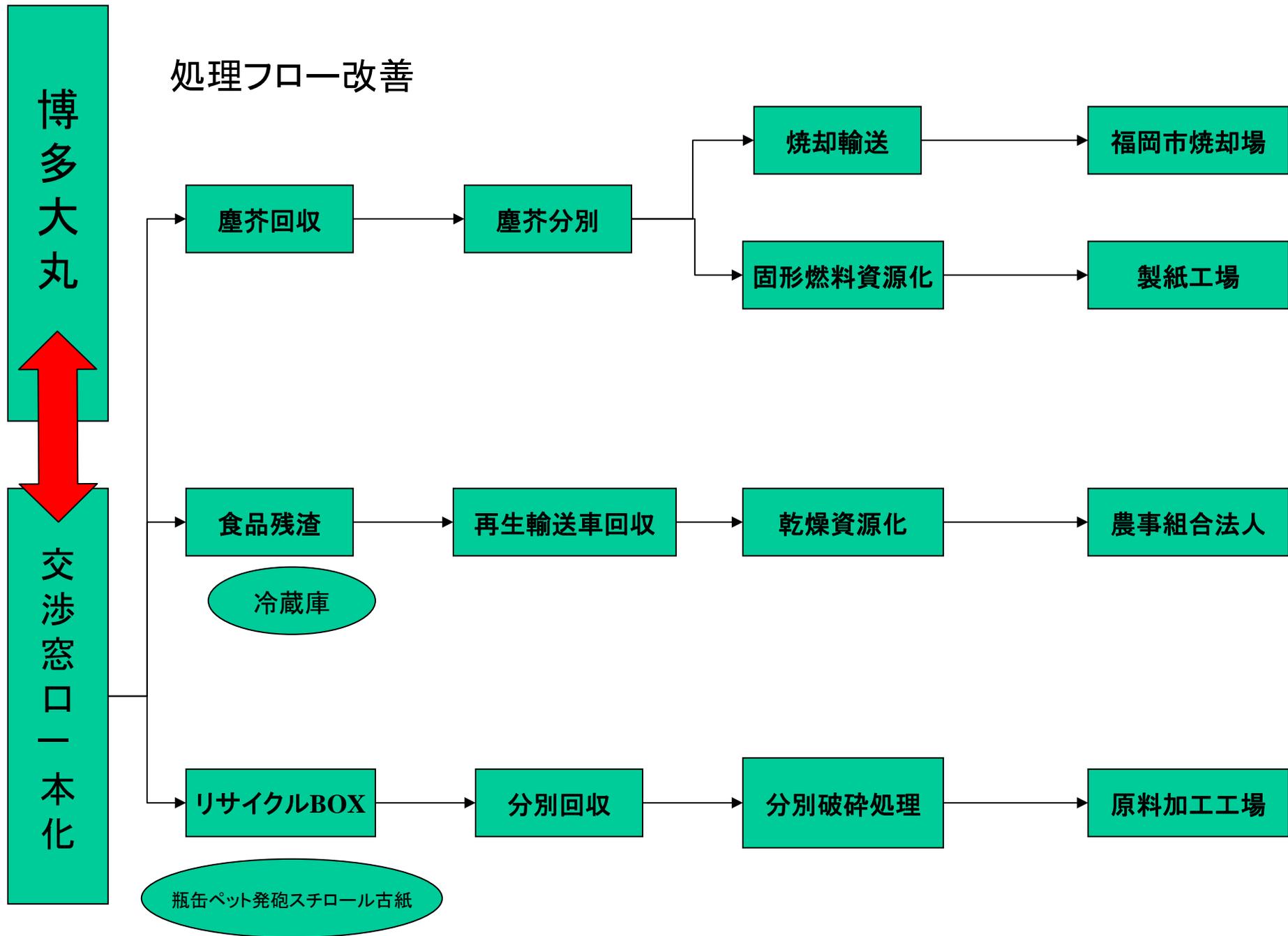
取引先別に掌握している

協力していただく業者を選定

コストを考慮しないといけない

# ゴミ処理の流れ再検証





## ゴミ専用冷蔵庫の設置(環境整備)





各フロア分別



7分類

## 環境整備2



# 食品リサイクルの肥料化になるまで



専用冷蔵庫



回収

乾燥機





## 一般ゴミの固形燃料化の流れ



結果…… 1日 45リッター一袋 2～6袋程度焼却場へ

食品リサイクル100%  
一般ゴミリサイクル95%  
全体  
98%リサイクル率達成

#### PDCAのリサイクル

事業系と区分けすることは、  
ご家庭でやっていることを  
会社の中でやるだけのこと、  
継続されること大切

- 廃棄物(ゴミ)ではなく有効  
に使える資源であることを  
全員で共有する

＜要望＞事業系のゴミの有効  
活用化受け入れ態勢充実  
環境整備が必要である



# 活動その1 電気エネルギー削減

LED使用



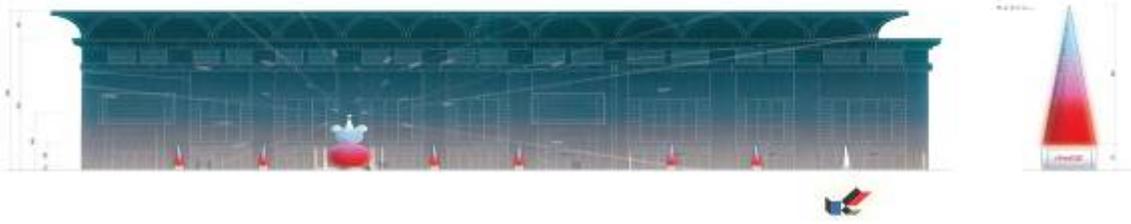
ドライヤー1本分  
電気量



# グリーンエネルギーの活用



九電工様から  
グリーンエネルギー  
購入

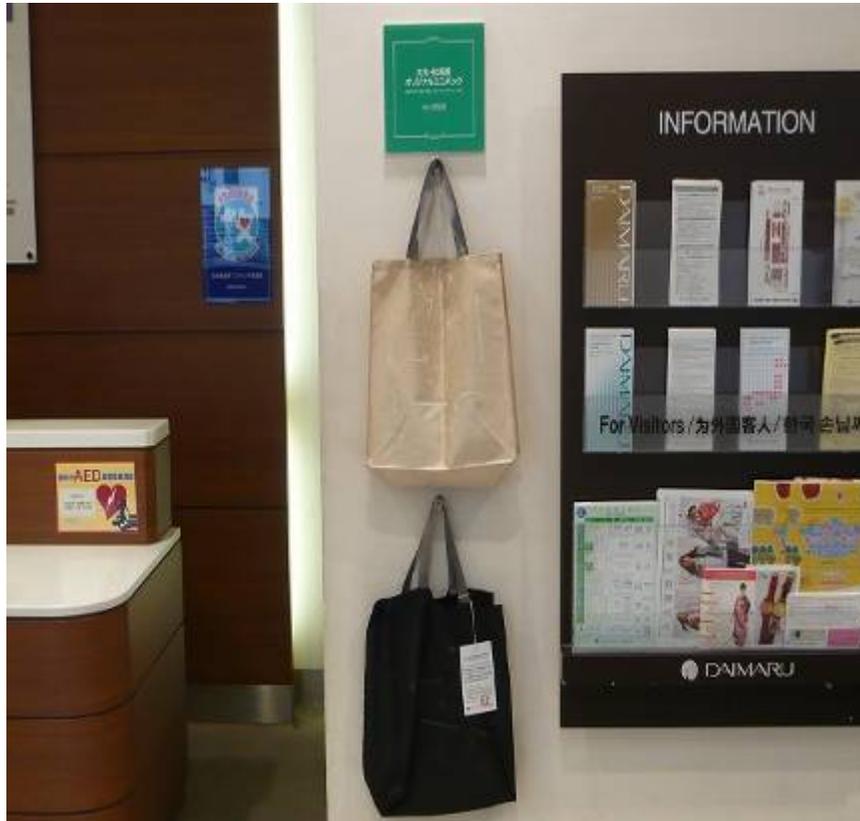


## 活動その2 ペットボトルキャップ回収



博多大丸は、回収 2, 547, 200個  
ポリオワクチンに換算 約3, 184名分  
CO2排出量削減効果 20トン

## エコバック簡易包装の推進 及び 食育インストラクターの配備



マイバック販売枚数  
3月～ 495枚



食育インストラクター  
220名

# 社会環境活動の一環として

当社といたしましては、お客様・お取引先様・地域の皆様とともに「持続可能な社会の実現」を目指して、今後も活動を推進して参りたいと思っております。

